

利用時間も調整したい。



唐澤稔

● 定住について

唐澤稔議員 ①定住人口の促進の方針は。②耕作放棄地を利用して就農してもらうことについて考えは。③企業誘致について現在の状況は。

市長 ①市だけの問題でなく、地域全体で将来を見据えながら考えるべき。子育て支援、教育、企業誘致などにより生産年齢の人口を増やすことが重要。伊那を知ってもらうための情報発信にも努めたい。②U・I・ターンの新規就業支援のほか、土地、親の農業技術を受け継ぐ親元就農者の支援を国に働きかける。③インターチェンジから工業用地までの距離、すぐ使える土地があるかというのが大きな要素。小黒川スマートインターチェンジと環状線がセットで整備できれば企業誘致に大変有利。経済の状況を見極めながら企業誘致に取り組む。

● ごみの収集について

唐澤稔議員 有料指定ごみ袋にかかる処理費用は袋の大小に係わらず1袋30円。不公平との声があるが。

市長 上伊那広域連合で3年に一度見直しをしている。必要があれば制度の見直しを行う。

市民生活部長 小袋は生ごみ、大袋は軽いごみという使い分けが多い。小袋、大袋とも排出の重量に大きな差がないため、同金額となっている。



若林敏明

● 松くい虫被害対策の最前線

若林敏明議員 発見してもなかなか処理してくれない。最前線である富県・上山田で東進を、西箕輪で北上を防ぐことが重要で効果的だ。もし山火事なら予算がないからと保留するだろうか。迅速な対応を。

市長 確かに最前線で食い止めたい。しかし予

算を増額しても間に合わない現状。鋭意努力する。

● この冬の教訓、除雪機はいつ買うか

若林敏明議員 除雪機は納品に半年かかる。だから補助申請するなら今しかない。周知徹底を。また、機械の利用状況を調べ、大雪時の住民による除雪計画策定を勧めるべし。

市長 早急に実態を把握する。一方的でなく、地域で除雪計画を話し合う機会をつくってほしい。

● 第2次総合計画(後期基本計画)は市民が主役で

若林敏明議員 計画策定に当たっても、市の目標である「市民が主役」になる手法で。

市長 地域ごとに自分

べき姿や課題を語り合う市民フォーラムを開催するなど審議会の意見を参考に検討したい。



若林敏明

● ナイスロードの管理状況と今後

オパーク、戸台の化石の情報発信のためにも、仙流荘付近か南アルプス村へ拠点施設建設が必要と考えるが。②県の関与は大きな力を生むが、協力依頼は。

市長 ①道の駅南アルプス村へ設置を検討中。②学芸員の派遣を依頼。

● 全国学力・学習状況調査について

橋爪重利議員 ①参加の目的と実施後の問題は。②教師の指導力の向上。子どもの学力の向上のために子どもテスト結果の公表を。

教育委員長 ①学力の把握、教育指導の充実や改善に役立てることを目的にしている。②文部科学省の通知に基づき、市全体での公表としたい。

● 民間作成のテストの状況

橋爪重利議員 民間作成のテストの状況は。

教育委員長 小学校4・5年、中学校2年に標準学力テストを実施。費用は138万円余。指導計画立案の根拠などに役立っている。

若林敏明議員 ①植え込みの管理は。②枯れた部分の処置方法は。③街路樹の管理は。④ポケットパークの利用者層は。⑤管理を近隣会社、商店、市民に希望を募り、コンペ方式で委託する住民参加の企画について考えは。⑥街路樹検討プロジェクトの設置趣旨は。

市長 ①非常勤職員(環境整備班)で定期的に行っている。②3割くらいある。調査して対応する。④近隣の子ども連れが多い。⑤市民協働による取り組みや「伊那市地域づくり大賞」の制度も活用して運動の輪を広げたい。⑥市内の街路樹の将来像について望ましい姿を想定し、検討していく。

建設部長 ③業者に委託して妨げになる部分を23年度に剪定している。

若林敏明議員 ①山田河原駐車場中止の理由は。②地権者の反対があったと聞か。③中止後の状況、反応は。④今後の地域の潤う対策は。

● 花見時期の交通対策

若林敏明議員 ①山田河原駐車場中止の理由は。②地権者の反対があったと聞か。③中止後の状況、反応は。④今後の地域の潤う対策は。

市長 ①過去10年以内に3回流失。常に氾濫のリスクを伴う結果。②そういう話は聞いていない。③大型車の大きな混乱はなかった。更に検証し来年に望みたい。④そばの発信が効果を生んでいる。桜を上手に利用し観光を発展させたい。



飯島進

● 「天下第一の桜」について

飯島進議員 ①空が見えないくらい桜の公園ではないのか。桜の管理は。②「桜サミット」の開催は。③桜の保護育成が史跡の保全より優先すべきでは。④菌根菌を使った樹勢回復の調査・開発を。⑤再植樹、増殖について考えは。

市長 ①「さくら専門指導委員会」の管理計画に基づき進めている。下枝まで十分陽をあて草を生やして根を保護し健全な状態を保っていくことが最善の方法。成果として若い枝が伸び始めた。数年後には見ごたえのある枝になると思う。②情報交換、意見

交換をすることは有意義。可能性も含め研究したい。③さまざまな規制の中で管理していることを知ってもらいたい。エアーレーションについては説得できる理由があるか研究が必要。④大規模な土壌改良を伴わない方法を調査研究していかねければと考える。⑤史跡保護の観点から再植樹は難しい。古木のヒコバエを上手に伸ばしながら現状を維持することが考えられる。

教育次長 ③国の史跡の上にある天然記念物があり複雑になっている。国の史跡が上位法で史跡の保全が優先される。⑤再植樹も増殖も現状変更なので国の許可が必要。



竹中則子

● 第2次伊那市総合計画(後期基本計画)に寄せる思い

竹中則子議員 ①後期総合計画と前期計画との違いは。②女性の参画を全面に出し、防災、審議会などへの登用を積極的に取り入れてほしい。

市長 ①人口減少や地域産業の育成、広域連携

お知らせ

傍聴にお越しく下さい 6月定例会市議会は、145名の方が傍聴されました。定例会市議会は、どなたでも傍聴できますので、お気軽に傍聴にお越しください。なお、団体で傍聴される場合は席に限りがありますので、あらかじめ議会事務局までご連絡ください。

請願・陳情

請願・陳情書は、定例会開会前に開催される議会運営委員会前日までに提出されたものを、その定例会で審査します。提出された請願・陳情は、定例会本会議で委員会へ付託し、審査報告の後、採決します。次回9月定例会審査の受理期限は、8月19日までです。(期限は、変更となる場合もあります。議会事務局へご確認のうえご提出ください。)

議会中継

議会中継は、伊那ケーブルテレビ「伊那市チャンネル」で放送しています。翌日には再放送も行っていますので、是非ご覧ください。

チャンネルは次のとおり。

デジタル11チャンネルアナログ28チャンネル

S・T・B(デジタルチューナー)でご覧になる場合はデジタルC511チャンネル

次回9月定例会の詳しい放送予定は、「市報いな」9月号をご覧ください。また、市公式ホームページでは議会本会議を録画配信しています。一般質問は議員別に視聴できますのでこちらもご覧ください。

http://www.inacity.jp/



伊藤 泰雄 議長